

# マイナビ電子書籍・VOD比較 ジブリ「ゲド戦記」の感想調査



## 「ゲド戦記」の感想・評価を調査！



完全無料配信中！

5.0



Wさん:★★★★★

「ゲド戦記」を見て、幻想的な世界観と独特なキャラクターに引き込まれました。物語の進行がスローで、じっくりと世界に浸ることができました。特に、主人公の成長と内面的な葛藤が印象的で、視覚的にも美しいシーンが多かったです。オススメポイントは、深いテーマ性と美しいアニメーションです。全体的に心に残る作品で、ゆっくり楽しむのに適しています。

Iさん:★★★

ジブリ作品で人を殺めた経験がある主人公はほかにもいますが、親殺しというのは衝撃的で印象に残っています。個人的にストーリー全体としてはあまり心掴まれるものではなかったものの、テールの唄アカペラなど、要所要所に感動できるポイントがありました。

Kさん:★★

非常に薄味の映画でした。原作者とのトラブルや、主題歌の盗作疑惑など、ネガティブな情報が次々出て来る作品でしたが、内容も薄いので低評価も仕方がないのかもなあと。。。原作は全四部作の大長編なので一本の映画にまとめるのは大変だとは思いますが、もう少しメリハリのある作品に出来なかったのかな、と残念でなりません。

Mさん:★★

作画のレベルや映像の美しさなど芸術性は流石ジブリと言える作品でした。

ただストーリーが分かりにくいです。説明不足で理解できないところが多いです。

タイトルだけ聞くとスケールの大きな話を期待してしまいましたが分かりにくい設定のせいがかかなり小さく感じてしまいました。

映像は美しく雰囲気も良いのでキャラクターの設定がもう少しわかりやすかったら良かったと思いました。

### **Mさん: ★★★**

物語の流れには、自己との戦いが強く表現されている作品というイメージがあります。自分自身の殻を破って新たな自分を探しているような作品のようにも見えました。主人公が、目指すものは何なのかを考えながら鑑賞したように思います。

### **Pさん: ★★★★★**

あのジブリ監督の息子ごろろうが、初映画を作った所も凄かったです。

アレンが、家を飛び出して、旅人のハイタカと出会って、一緒に旅をして行く所も良かったです。

主題歌も、とてもいい曲でした。

岡田准一さんの声もかっこよかったです

### **Mさん: ★★★★★**

終始ダークな雰囲気な作品のため、作品の評価は分かれるが、人の内面を映し出し、どこか中世のような世界観は、見ているととても惹き込まれるものがありました。主人公とヒロインだけではなく、師や育ての親など大人たちの心情や行動にも目が離せない作品だと思います。

### **Tさん: ★★★★★**

いつものジブリ映画とはちょっと違う感じがしました。現実的で、シリアスな感じの映画だったと思います。ストーリーも面白くて、いつものファンタジーな感じとはまた違う切ない感じのジブリ映画でとても良かったと思いました。

### **Mさん: ★★**

ジブリ作品の中では子供には少し難しいとされるゲド戦記ですが

私もあまり好んでみることはありません。

話の内容が難し点や全体的に暗い場面が多くあまりジブリっぽくないのが特徴かなと思います。

しかし大人になって見ると命の大切さについて考えさせられる作品だと思います。

### **Hさん: ★★**

ストーリーの展開やキャラクターの描写が不十分で、物語に感情移入しづらいと感ずることがあります。特に、複雑なテーマやプロットがわかりにくく、全体的にまとまりを欠いた印象があります。キャラクターの動機や成長が浅く、ドラマティックな要素が欠けているため、期待以上の感動を得られないことが多い作品です。

### Tさん:★★

良くも悪くも印象に残らないというのが感想です。テルーの唄の描写はとても美しく、作画が綺麗でジブリの世界観が広がりますが、何度見返してもストーリーがなんだったか?と考えると分からないのは、私だけでしょうか？

### Hさん:★★★★

全体的に暗い感じの内容で、主人公のアレンは父親を殺害してしまい自分の光が影となって逃げてしまいます。途中、テルーと出会うことで、自らの罪や苦悩、希望を見出していく話です。人の中の光と闇、欲望や希望など色々な感情が込められた作品です。

### Sさん:★

アレンという少年はジブリの王道キャラクターのような悩みながらもまっすぐな性格でよかったのですが、ゲドとはどのような人物なのかよくわからず、敵のクモとウサギは過去にゲドと何があったのかが描かれなくて見ていると取り残されたような気分になりました。戦闘シーンもあまり新鮮味がなく、オチがそれかという感じで感動もなく残念でした。

### Kさん:★★★★

中世的な独特の世界観をジブリならではの映像美で描いた、ジブリ映画の中でも異質な作品です。音楽も素晴らしく、物語の雰囲気を一層引き立てています。特に作中でヒロインが歌う唄には必見の価値あり。主人公の成長や心の葛藤が描かれ、見ている人に問いかけてくるようなストーリーに浸ってください。

### Nさん:★★★★

命の大切さを伝えている映画で、切ないストーリーと一人一人のキャラの成長や考えが考えさせられるので難しい部分がありますが悲観的な気持ちになり感情的になります。

最後のアレンとテルーの関係が素敵で、映画では描かれていないその先の結末が気になりました。

映画が最後まで見てもわからない部分が多いので不完全燃焼になっているので満足しませんでした。

### Kさん:★★★★

魔法使いの住む世界。世界を住み分けたはずの竜が人間の世界へ現れたり、魔法使いが力を失ってしまったりと、何者かによって世界の均衡が失われ始めエンラッド王国の王子、アレンは国の平和を脅かす者への対策を考えるあまり、精神を病んでいた。自分の体から影が抜け出してしまい、衝動的に国王である父を刺してしまう。というところから始まりですが、やはりジブリの作品として見ようとすると、ガッカリしました。